

# シンポジウム

## 建物の振動制御技術の普及と発展

本シンポジウムでは、前小委員会（建物の構造振動制御小委員会）の4年間の活動成果を報告すると同時に、主たる振動制御技術を選び、その基本原理、特徴および適用性を、実例を踏まえて分かりやすく紹介する。構造分野以外の設計者・技術者および構造の設計・研究に興味をもっている学生が、技術の概略を理解できるように企画されている。東北地方太平洋沖地震以降、振動制御技術に対する期待は高まりを見せており、討議では今後の小委員会活動に関する要望もくみ取る。なお、2014年6月に刊行される『やさしくわかる建物振動制御』は、シンポジウムの参考資料として役立つ。

**主催** 日本建築学会 構造委員会 振動運営委員会 建物の振動制御性能評価小委員会  
**日時** 2014年6月6日(金) 13:00~17:30  
**会場** 建築会館・本会会議室（東京都港区芝 5-26-20）

司会：古橋 剛（小委員会幹事／日本大学）

記録：吉田 治（大林組）

### 【プログラム】

- |                              |                      |             |
|------------------------------|----------------------|-------------|
| 1. 開会挨拶・主旨説明                 | ：藤谷秀雄（小委員会主査／神戸大学）   | 13:00-13:10 |
| 2. 小委員会の活動報告と刊行物の概要          | ：山本雅史（小委員会幹事／竹中工務店）  | 13:10-13:30 |
| 3. 1点の絶対応答量に対して作用する制御：マスダンパー | ：山田聖治（鉄道総合技術研究所）     | 13:30-14:10 |
| 4. 2点間の相対応答量に対して作用する制御       |                      |             |
| 1) 履歴系ダンパー                   | ：辻 聖晃（京都大学）          | 14:10-14:40 |
| 2) 粘性系ダンパー                   | ：藤谷秀雄（前掲）            | 14:40-15:10 |
| 3) ダイナミック・マス                 | ：古橋 剛（前掲）            | 15:10-15:30 |
| 4) トグル機構・連結制振                | ：古橋 剛（前掲）            | 15:30-15:50 |
| 5. 複数の制御システムの併用              | ：山本雅史（前掲）            | 16:00-16:20 |
| 6. 振動制御の基本特性体験プログラム*         | ：辻 聖晃（前掲）            | 16:20-17:00 |
| 7. 質疑・討議                     | コーディネーター：五十子幸樹（東北大学） | 17:00-17:25 |
| 8. まとめ                       | ：池田芳樹（鹿島建設）          | 17:25-17:30 |

**定員** 60名（申込み先着順）

**参加費**（資料代含む） 会員4,000円、会員外5,000円、学生2,000円

\*参考テキスト『やさしくわかる建物振動制御』

予価未定（上記参加費には含まれていません）

**申込方法** E-mailで「催物名称、上記参加費種別および（本会会員の場合）会員番号、氏名、勤務先、電話番号、E-mailアドレス」を明記のうえお申し込みください。

\*会員番号の記載がない場合は、会員外として扱わせていただきます。ご了承ください。

**申込締切** 2014年5月30日(金)

**申込み・問合せ先** 事務局研究事業グループ 伏見 E-mail: fushimi@aij.or.jp

※「6. 振動制御の基本特性体験プログラム」：当日、参考テキスト『やさしくわかる建物振動制御』をご購入された方は、光学ドライブ付きのノートPCをご持参いただくと、その場で、付録のCDを用いてプログラムを実行しながら体験していただくことが可能です。その際、AC電源が使用できないこと、および机のある座席に限りがあることを、予めご了承ください。